



# NPO 法人東京 YWCA 福祉会 通信

5号

2018年12月

特定非営利活動法人東京 YWCA 福祉会

<事務局>〒174-0043 板橋区坂下 1-34-25 公益財団法人東京 YWCA 板橋センター内 TEL03-5914-1854 FAX03-5914-1852

東京YWCA福祉会通信5号では、2018年7月～2018年12月の事業活動についてご報告いたします。

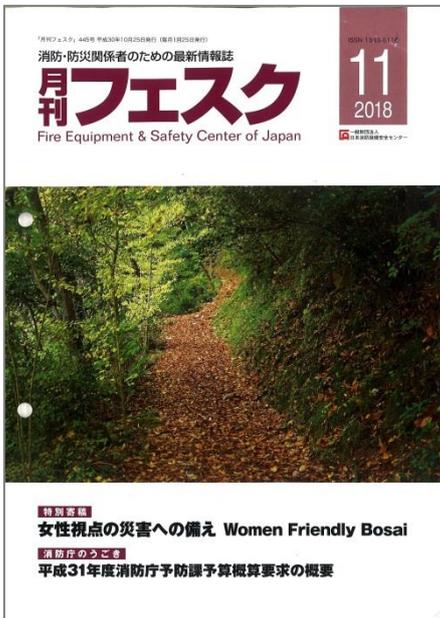
## Y's ホーム ハイホー 共同生活援助 (グループホーム)

身体障がい、発達障がい、知的障がいのある人々が暮らす

Y's ホーム ハイホーでは、20～30歳代の男性7名が共同生活を送っています。



### 「月刊フェスク」でハイホーの避難訓練の様子が紹介されました。



Y's ホーム ハイホーでは、2か月に一度、避難訓練を行っています。毎回 地震、火災、水害 (近くを流れる新河岸川が決壊すると、浸水する可能性のある地域であるため) と想定を変えながら訓練をしています。避難訓練の日には災害時にストックしている非常食を、定期的な交換や食べ慣れることで災害時のストレスを減らすために食べています。家族に呼びかけて、ホームと入居者と家族みんなで災害伝言ダイヤルの使い方を練習する日もあります。

消防・防災関係者のための雑誌「月刊フェスク」の取材を7月の地震を想定した避難訓練の際に受けました。

2階に入居している車いす利用の入居者を、担架を使って1階へ降ろす際に職員と一緒に他の入居者が手伝う様子に取材に来た方々は驚いたようです。障がいのある人々は「助けられるだけの存在」ではなく、「支援する側」にもなる、ということハイホーの入居者の皆が社会に伝えてくれました。(2面に続く)

「月刊フェスク」11月号に掲載されました



000000

### 福祉と防災 ～グループホームにおける避難訓練～

一般財団法人日本消防設備安全センター企画研究部

はじめに
仮設住宅にあるグループホーム「Y'sホームハイホー」は、NPO法人東京YWCA福祉会運営の共同生活援助施設で、消防法施行令別表第1(6)項(自力避難困難者入居施設施設)に該当する。建物は2階建て、延床面積226.4㎡、管営管対応の構造で、住宅地の一角に位置する。

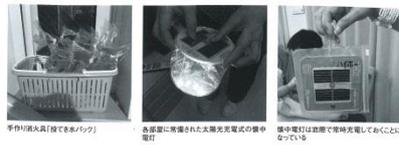
Table with 2 columns: Date (7月, 9月, 10月, 11月, 12月, 1月, 3月) and Description of activities (e.g., fire drill, earthquake drill, water damage drill).

入居者の様子
避難訓練の様子
今回は、7月9日(日)に実施された避難訓練を取材した。

避難訓練の様子
今回は、7月9日(日)に実施された避難訓練を取材した。今回は、7月9日(日)に実施された避難訓練を取材した。今回は、7月9日(日)に実施された避難訓練を取材した。

避難訓練の様子
今回は、7月9日(日)に実施された避難訓練を取材した。今回は、7月9日(日)に実施された避難訓練を取材した。

000000



入居者は各自自分の持ち物を守る体制を取る。受け取ったものの想定で、2名のスタッフが、入居者の準備を確認。入居者のヘルメットと靴を準備し、懐中電灯を準備。2名のスタッフが1名の避難者、スタッフ2名と入居者2名が救助搬送用担架を活用し介助する。非常食を想定してエレベーターは使用せず階段を使って避難する。入居者2名は日頃の訓練の結果から、スタッフの指示がなくてもスムーズに避難介助の役割を担うことができた。

入居者の様子
今回は、7月9日(日)に実施された避難訓練を取材した。今回は、7月9日(日)に実施された避難訓練を取材した。

000000



避難訓練の様子
今回は、7月9日(日)に実施された避難訓練を取材した。今回は、7月9日(日)に実施された避難訓練を取材した。

入居者の様子
今回は、7月9日(日)に実施された避難訓練を取材した。今回は、7月9日(日)に実施された避難訓練を取材した。

Y's ホーム ハイホーでは、防災の専門家である池上三喜子さんに、初回の訓練の時から立ち合っ頂き、アドバイスを頂いています。

### ～ハイホーの防災訓練～

2016年2月からオープンしたグループホーム「Y's ホーム ハイホー」(以後はハイホー)は、オープン前から、防災訓練を実施しており、今も隔月で実施するという模範的なホームです。

初回の訓練は、職員を対象に志村消防署・高島平出張所の協力を得て、災害発生時の通報訓練でした。出張所の職員が、通報訓練用の電話機等を持ち込み、ハイホーの職員一人ひとりが、火災を想定した訓練を体験しました。「慌てると、自分の住所も言えなくなることがあるので、受話器や電話機の近くに、ハイホーの住所を書いた紙を貼っておくとよい」と言うアドバイスを受けました。

2018年9月11日の訓練は水害を想定した訓練で、1階の車椅子の人を、階段を使って布担架で2階に運び、ライフラインが停止しているので食事は水で1時間かけて戻した五目御飯とツナ缶を2階で食べて終わりという、実践的な訓練でした。このような努力の積み重ねがイザ！という時に物をいうのは間違いありません。  
(理事 池上三喜子)

## Y's コート ゆい 就労継続支援 B 型

発達障がい、知的障がいのある人々の「働く場」Y's コート ゆいは、10名が在籍し、カフェ JOY、受注作業、自主生産品作りなどの仕事をしています。

一般就労をした方(詳細は次号ご報告したいと思います)、新たに加わった方などメンバーの入れ替わりもありました。一人一人にとって必要な支援ができる場となるよう努めています。

### 「坂下ゆい商店」：積極的に外部出店しています！

Y's コート ゆいでは、カフェ JOY での仕事、受注作業と並行して、自主生産品ブランド「坂下ゆい商店」のブローチ・ブレスレットの製作に励んでいます。

製品の売上が利用者の工賃(お給料)につながります。いま、就労継続支援 B 型は利用者の年間の平均工賃額によって、翌年度の国からの報酬(これを事業所の人件費ほか運営費に充てます)の単価が変動する仕組みになっています。事業所の安定した運営のため、そして利用者の皆さんへ渡せる工賃の額が増えるよう、売り上げアップに力を入れています。

夏から秋にかけては、積極的に外部出店をしました。地元にお住まいの方や、地元の関係機関の方など、ゆいを応援して下さる方々から声をかけて出店につながったところも多く、中には商品を預かって販売して下さったところもありました。皆様のお支えに感謝の気持ちでいっぱいです。

出店販売の前には SST (ソーシャル・スキルズ・トレーニング) で接客の練習を重ねます。出店販売は社会性や見知らぬ方と接する力を培うためのよい練習の機会ともなっています。

11月からは東京都庁のパスポートセンターの隣にある「KURUMIRU (くるみる)」という、作業所の商品をオシャレに展示販売するお店への納品も始め、皆さんに「坂下ゆい商店」の商品を手にとって頂く機会を増やしています。

自分が作った作品が目の前で売れるのは出店販売の醍醐味。

この喜びが“また素敵な作品を作ろう”という意欲につながります。



## 坂下ゆい商店出店販売の記録（2018年夏～秋）

### <イベント出店>

6月30日（土）	東京YWCA 東日本大震災被災者支援バザー	東京YWCA会館（お茶の水）
7月21日（土）	板橋特別支援学校 夏祭り	板橋特別支援学校
7月29日（日）	THE 縁日	はすねロータス商店街
9月16日（日）	さつき祭	志村さつき苑(老人保健施設)
10月20日（土）	板橋区民まつり	板橋第1中学校グラウンド
10月27日（土）	国領オータムフェア *委託販売	東京YWCA 国領センター
11月10日（土）	東京YWCA 「留学生の母親」運動をささえる会バザー	東京YWCA会館（お茶の水）
11月25日（日）	東京YWCA板橋センターの事業を支えるクリスマスバザー *カフェ JOY も特別営業	東京YWCA板橋センター

<常設・定期的な販売> お近くにご用のある際は、どうぞお立ち寄りください。

スマイルマーケット	板橋区役所 1階ロビー	毎月第4水曜日 11:30～14:00
KURUMIRU（くるみる）都庁店	東京都庁 パスポートセンター先	常設販売
セブントウン小豆沢 広場	12月7日に初出店しました。出店ペースはこれから決めていきます。	

★ブースをお客様が覗いてくださることが自信とやる気になり、「いらっしゃいませ」の声が大きくなってお店が活気づきます！

### ブレスレット材料として、ご不要のアクセサリを求めています！

Y'sコート ゆいの自主生産製品ブランド

「坂下ゆい商店」では、使われなくなったアクセサリを再利用したブレスレットを製作・販売しています。

パールやビーズ(素材問いません)などを繋いだネックレスやブレスレットをご寄付頂けませんか。

ご寄付頂いたアクセサリは、分解してパーツを外し、洗浄して、繋ぎ合わせ、新たな作品に生まれ変わります。

ご協力をお願いいたします！

### カフェ JOY「折り紙カフェ」

#### 冬休み特別教室 開催

お子さん・お孫さんとご一緒の参加、大歓迎です♪

日程：2018年12月26日(水)

時間：10時～13時

場所：Y'sコート ゆい3階

費用：材料費 100円

前日の15時までにカフェ JOY までお申し込みください。

お申込み先：03-5939-8666

### 受注の仕事を探しています

「Y'sコート ゆい」では、色々な軽作業を請け負っています。座り仕事、立ち仕事問わず、また細かい作業でも、体力を使う作業でも、丁寧、正確にお仕事いたします。

職員が検品した後、納品いたします。訪問等の際は、職員が同行いたします。

(仕事例) 袋詰め、包装、シール貼り、封入、DM等の仕分け、ポスティング、部品組み立て、清掃作業等

(請負単価) 1工程あたり0.5円～請け負います。

※作業内容により異なります。



### Y'sホーム ハイホー 夜勤スタッフ募集！ ハイホーで暮らす7人の生活をサポートする仕事です。

仕事内容：入居者の生活支援

(車いす利用者への入浴、排せつ、移乗の介助、

簡単な朝食の準備・提供、朝の支度の手伝いなど)

勤務時間：16時～翌8時（休憩1時間）

※休憩の他、交代で仮眠できます。

待遇：時給985円～

(22時～翌5時は夜間割増賃金1,231円～)

※学生可 ※週1回ならできる、という方もOKです。

※入居者がホームにいる時間は2名体制をとります。

※研修を丁寧に行いますので、初めての方も安心して働いて頂けます。

詳細は事務局までお問い合わせください。

TEL 03-5914-1854

## 募金活動のお礼

多くの方から温かいご支援を頂きました。

心より感謝申し上げますとともに、ご報告申し上げます。

2018年7月16日～2018年11月30日の期間にご寄付頂いた皆様（敬称略・五十音順）

個人	企業・団体・グループ	物品寄付
赤川 恵子 工藤 貴子 南木 典子 内山 康一 窪田 秀夫 宮本 久子 浦 一美 添田 純子 渡辺 美智子 榎本 清子 筒井 稲子 匿名 4名 岡安 操 西田 悦子	アサヒワソールクラブ 募金（カフェJOYでの アクセサリーミニバザーより）	市川 由美子 手島 千景 伊東 澄子 堀内 香代子 小山 恵美子 松山 智美 佐々木 昭子 横田 三七子 龍野 俊美

寄付金合計：507,600円

## ご支援をお願いします

○NPO 法人東京YWCA福祉会の会員になる⇒屋台骨である、組織を支えることにつながります。

○寄付をする⇒障がいのある人々の「働く」と「暮らす」を支援する事業を支えるために、  
ご寄付のご協力をお願いいたします。

<方法> 【現金】 事務局(東京YWCA板橋センター内)にてお受けします。

【銀行振り込み】 ・東京信用金庫 志村支店 (普) 4062567  
・三菱UFJ銀行 志村支店 (普) 0194008  
・ゆうちょ銀行 10010 31108311

お振込みの前に、  
寄付申込書(裏面)をお送り  
頂くか、ご一報くださいます  
ようお願い申し上げます。

口座名義：「特定非営利活動法人東京YWCA福祉会」

トクヒ) トウキョウ ワイダブリューシーエー フクシカイ

\*お振込みの場合、払込時の控えをもって領収証に代えさせていただきます。

寄付金控除制度の活用をお考えの方は、**お申し込みの前に**事務局までお問い合わせください。

○「カフェJOY」で食事をする・「坂下ゆい商店」の商品を買う

⇒Y'sコート ゆい 利用者の工賃額の向上につながります。

## <Y'sコート ゆい 12月～1月出店情報>

「坂下ゆい商店」のブローチ・プレスレットを販売します。

12/26 (水)	板橋区役所 1階ロビー スマイルマーケット
1/23 (水)	
2/27 (水)	
常設販売	「KURUMIRU」都庁店

板橋区役所 1階ロビー  
「スマイルマーケット」には  
毎月第4水曜日  
11時30分～14時に  
出店しています。

## コラム『一粒の麦』

今、クリスマスを中心に、アドベント（キリスト・イエスの降誕を待ち望む4週間）の時ですが、福祉会では、ハイホーとゆいのクリスマス会を12月8日（土）と14日（金）にそれぞれ開きました。

ハイホーのクリスマス会は入居者が平日はお仕事ため土曜日に開くのを恒例としています。企画は、「ハイホーミーティング」で、プログラムはむろんのこと、司会からご挨拶、会計担当まで役割をきめます。ご家族の参加も多く、また、タレント揃いです。利用者、スタッフ、ご家族それぞれ出し物を用意して当日に臨みます。

一方、ゆいは職場ですので、月一回持たれる研修日の午後を開きます。今年は、利用者の人数も増えたので、はじめてクリスマスメッセージから始まり、楽しいクリスマスソングを3曲合唱することを「ゆいミーティング」で決めました。ハイホーもゆいの利用者の皆さんも歌うのをとても楽しんでいて、聞くこちらも思わず手拍子を打ってしまいます。こうした歌の伴奏を快く引き受けてこなすスタッフがそろっているのも福祉会の隠れた豊かさです。

(理事長 栗林(坂口) 和子)

